

2026年3月27日

各 位

会 社 名 株式会社シャノン
代表者名 代表取締役 CEO 山崎 浩史
(コード番号：3976 東証グロース)
問合せ先 執行役員 CFO 友清 学
(電話番号：03-6743-1551)

上場維持基準（純資産基準）への適合に関するお知らせ

当社は、2024年12月13日公表の「2024年10月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載のとおり、2024年10月末時点において債務超過となり、2025年1月31日付で「上場維持基準（純資産基準）への適合に向けた計画（改善期間入り）について」を提出し、進捗状況を開示しておりましたが、第25期有価証券報告書（2024年11月1日至2025年12月31日）を関東財務局へ提出した結果、2025年12月期の期末時点において純資産の額が正となり上場維持基準に適合いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 対象となる法定開示書類

第25期有価証券報告書（自 2024年11月1日 至 2025年12月31日）

2. 上場維持基準への適合に至った経緯

当社は、当社は、早期の債務超過解消と利益重視の経営への転換を基本方針として掲げ、以下の取り組みを推進してまいりました。

資本基盤の強化：株式会社イノベーション（以下、「イノベーション社」）による公開買付けに伴い、2025年1月24日付で新株予約権等の行使が行われた結果、純資産が1,068,710千円増加し、速やかに債務超過状態を解消いたしました。

不採算事業の整理と収益構造の改善：2025年9月30日付で、収益貢献が困難であった広告事業を株式会社Innovation & Co.へ譲渡し、将来的なリスク低減を図りました。

グループ内再編による成長基盤の強化：2025年12月31日付で株式会社Innovation X Solutionsを完全子会社化いたしました。同社の提供する「List Finder」と当社の「SHANON MARKETING PLATFORM」という2つのサービスを統合することで、幅広い顧客層へのアプローチと業務効率化を推進しております。

これらの取り組みの結果、本日提出の有価証券報告書に記載のとおり、2025年12月31日時点の連結純資産残高は986,294千円となり、上場維持基準（純資産基準）に適合いたしました。

3. 今後の見通し

2025年2月13日公表の「2025年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）」に記載の通りです。

以上